
願いが叶うなら

池田大翔

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

願いが叶うなら

【Nコード】

N2557H

【作者名】

池田大翔

【あらすじ】

願いがもし叶うならなにをしようかと悩み、数分間で願いごとを考えた21歳の話です。

空を飛んだり、時空を行き来したり、キレイになったり、イケメンになったり、金持ちになったり

人には色々な願いごとがある。

煩惱だらけのこんな僕は、恋とかには全然無関心で人間がすきなだけで、青春時代には淡い恋の記憶がなにひとつない。

ただ、僕の願いは過去に戻ることにそれひとつ…

いや、

僕には友達がいない。

生まれたときからお互いが信頼し合える友達が。

だけでも明るい性格で社交的だ。

ただ今も昔も魂に住んでる自分はずっと変わらない。

心から好きでやることはなにひとつなかった。

恋も部活も勉強も

青春はあとから、振り返るときに付け加えていた。

願いが叶うなら、過去にもどるとかそーいつのよりも本当は、魂自体を変えたいのだ。

とまあ、そうはいって見たもの袖振り合うも他生の縁、前世も後世も今世も魂はずっと同じだと聞く。それなら願いを叶えるのはかなしの一苦労のようだ。

そんな中、久しぶりに出会った旧友の友に勇ましくなったと言われた。

特に強がったり見栄も張っていない、もちろん魂も変えていないし昔も今も同じ僕がいる。

心からの友達はいない。

だけど出会っていく人達は常にいる。

優しい人怖い人、わかりやすい人難しい人。

知らず知らずに出会った色々な人達に影響をされ、考えをもち、言葉をつかい、意識をしながら仕事を覚えてきた。

うまれたばかりの過去と同じだと思っていたことがおかしくなってきた。

そんなこんなで新旧友から晩御飯の誘いが入った。

どうやら僕には過去にもどる必要はないみたいだ。

しまった、

願いごと変えておかないと。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2557h/>

願いが叶うなら

2010年10月28日00時43分発行